

○ 第74回 全国漁港漁場大会報告

1. はじめに

(公社)全国漁港漁場協会主催の第74回全国漁港漁場大会が令和7年10月15日、山口県下関市の海峡メッセにおいて、全国の協会関係者など約1,350名の参加のもと開催されました。長崎県からは、比田勝尚喜会長(対馬市長)をはじめ協会会員である市町及び漁協関係者等の皆様72名が参加しました。



集合写真(大会会場前)

2. 海洋環境変化への対応など提言書を採択

大会は初めに田中郁也(公社)全国漁港漁場協会会長の主催者挨拶、来賓として農林水産省の山本佐知子大臣政務官の祝辞に続き、村岡嗣政山口県知事、鈴木俊一漁港漁場漁村整備促進議員連盟会長(江島潔幹事長・事務局長代読)、坂本雅信全漁連会長及び枝元真徹(一社)大日本水産会会長より祝辞がありました。

その後、来賓者の紹介、石破茂自民党総裁他からの祝電紹介ののち議事に入り、議長を選出が行われ議長には前田晋太郎下関市長(山口県漁港漁場協会会長)が選出されました。

前田議長は、議長就任の挨拶を行ったのち議案審議に入り、付議議案「令和8年度漁港・漁場・漁村・海岸整備予算の確保に関する件」について、久保田章市島根県漁港漁場協会会長(浜田市長)より提案理由の説明や3題の事例発表に続いて採決が行われ、満場一致の拍手で採択されました。



○「令和8年度漁港・漁場・漁村・海岸整備予算の確保に関する件」

- 一、海洋環境の変化に対応した基盤整備、藻場干潟対策
- 一、漁港の生産・流通機能の強化、養殖拠点整備
- 一、漁港・漁村・海岸の強靱化対策、長寿命化対策
- 一、全国展開を加速するための海業振興策の充実



3 次年度開催

次回(75回大会)は、来年10月28日(水)、東京国際フォーラムで開催されることが決定しましたが、現行の漁港漁場整備長期計画が令和8年度で終期を迎え次期計画策定の重要な節目の大会となります。

4 歓迎アトラクション

源平合戦で有名な「壇ノ浦の戦い」において、若くして亡くなられた安徳天皇を祀る赤間神宮の先帝祭で、安徳天皇の命日にその遺徳を偲ぶ「海峡上臈道中^{じょうろう}」が開会に先立って実演され、会場では厳かで華やかな時代絵巻に見入りました。



5 唐戸魚市場視察研修

大会参加に併せ、10月16日(木)、下関市が開設者である地方卸売市場(唐戸市場)について、吉原市場流通課長(大村市出身)から唐戸市場の概要について御講演をいただきました。

現在、唐戸市場は週末になると国内外の観光客で賑わっており、その背景や市場の変遷、営業形態などについて説明があり、参加者は講演を熱心に聴講しました。



受講風景



吉原下関市場流通課長通

協会からのお知らせ

*** 第75回 全国漁港漁場大会の開催情報 ***

- 標記大会は、次のとおり開催されます。
会員等皆様方の多数のご参加をお待ちしています。
- 開催日時： 令和8年10月28日(水)
- 開催場所： 東京国際フォーラム(千代田区有楽町)